

「天地創造」

2025.1.22

聖書に学ぶ1

創世記 1:1~31

聖書の1ページを開くと、創世記と出てきます。聖書は創世記を読めば、その後ずっと分かっていくというわけではありません。しかし、ここに全ての始まりが記されています。

「天地創造」の記事は、昔から様々な議論が成されてきました。しかしこの学びは、進化論を信じている人と議論し、どちらが正しいかを論じ合う学びではありません。

ここでは、聖書は何を言っているかを知って、そこにどのような意味があるかをみていく学びです。そしてこの1章が、今の私たちにとってどのような意味があるか学びましょう。

今日の学びの要点

- ・「神のかたち」造られた私たちは、罪を犯して「神のかたち」と、ほど遠い者になってしまいました。しかし、イエス・キリストによって救われ、聖霊によって主と同じ姿に変えられることを通して、「神のかたち」に変えて頂くことができます。そして私たちも神様に用いて頂けます。

I、神が創造されたもの

1、神様が造られたものに、共通していることがあります。

最初に何から始まっているのでしょうか。（創世記 1 : 3、ヘブル 11 : 3）

神のことばによって造られた

2、神様の創造には、3つのパターンがあります。何かのある領域が準備されて、そこに何かが造られ、満たされています。

①神様が一番先に創造されたものは、何ですか。

光と闇 ───────────▶ 太陽・月・星

②植物と動物、魚と鳥はどちらが先に造られましたか。

水と大空 ───────────▶ 魚・鳥

地と植物 ───────────▶ 動物・人間

3、神様が創造された世界は、誰の、何のために用意されたものでしょうか。(創世記 1 : 26~28)

Ⅱ、神のかたち 「かたち」 = 英訳では…イメージ

1、「神のかたち」とはどのようなことでしょうか。

①神様は目に見えません。「かたち」はないはずです。どうゆうことでしょうか。

②この「神のかたち」を考えるために、幾つかの聖書の箇所を読んでみましょう。

・創世記 5 : 3 → 「…彼の似姿として、男の子を生んだ…」

・創世記 9 : 6 → 「…神は人を神のかたちとして造ったから…」

2、神様は「神のかたち」に造った人間を通してご自身を現そうとしておられましたが、最初の人アダムは失敗してしまいました。

①創世記 3 章でヘビに騙されたアダムたちは変わってしまいました。

(創世記 3:7~13)

②アダムの子たちはその性質を受け継いでしまいました。(創世記 4:1~12)

Ⅲ、神様が備えられた真の人

1、神様の姿を現せなくなった人間に代わって、神様はご自身を現すために御子を遣わしてくださいました。

①神様は御子を通してご自身を啓示されました。(ヨハネ 10:30, コロサイ 1:15)

②この御子イエス・キリストこそ、深い神の愛を現して、私たちが罪から救い、ご聖霊によって御子の姿に変えてくださる方です。

(コロサイ 3 : 10, I ヨハネ 3:2)